

看取り期を正しく理解し、 ポイントをとらえる

人間の最期の時をケアすることが看取りです。では、その“看取り”とはいつからなのでしょう。看取り“期”を正しく理解しなければ、適切な介護を行えないだけでなく、最上の最期を迎えることもできません。

介護の実践現場から看取り期とそのポイントを捉え直し、コロナ禍で見失っている介護のやりがいや介護の素晴らしさを得ていきませんか。コロナ禍だからこそ、分かち合いませんか。

1. 主 催 一般社団法人 鹿児島県介護福祉士会
2. 日 時 令和4年9月8日(木) 9:30~16:00
3. 会 場 鹿児島県社会福祉センター(鹿児島市鴨池新町1-7)
または、オンライン(Zoom)
4. 講 師 佐々木 炎氏(ホッとスペース中原 代表)

～講師プロフィール～

上智大学グリーンケア研究所非常勤講師、日本スピリチュアルケア学会公認実習施設 同施設講師、東京基督教大学講師、東北大学院文学部日本臨床宗教師実習講師、認定介護福祉士講師。

いくつかの社会福祉法人理事として特別養護老人ホームのスーパービジョンを実施していると共に主任介護支援専門員として在宅の看取りを実践している。教会の牧師としてもご活躍されています。

5. 参加費 会 員・・・4,500円 賛助会員・・・5,500円 一 般・・・6,500円
6. 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入いただき、FAXまたは郵送にて鹿児島県介護福祉士会事務局までお申し込みください。
7. 定 員 40名程度(先着順とし、定員になり次第締め切りをいたします。)
8. 申込締切 令和4年8月22日(月)到着分まで
9. その他 (1) 随時、参加決定通知を郵送いたします。参加費については、参加決定通知に振込用紙を同封いたします。
(2) 会場敷地内の駐車台数には限りがございます。駐車スペースがない場合は、有料駐車場をご利用いただきますか、あらかじめ公共交通機関をご利用ください。